

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 大谷 恩  
幹事 松岡 多加倫  
公認アドバイザー 渡邊 源市

No. 14

## ロータリーは機会の扉を開く Rotary Opens Opportunities

2020～2021年度

RI会長  
ホルガー・クナーク

### 今日の例会

第1793回 2020年(令和2年)11月24日(火)

### 友愛の日

### 先回の例会

第1792回 2020年(令和2年)11月17日(火)晴

卓話 『ロータリー財団プログラムについて』  
～財団は、ロータリー会員の財産です～  
地区補助金委員会 委員 足立 満様

### ◆我らの生業

### ◆ゲスト紹介 1名

地区補助金委員会 委員 足立 満 様 (名古屋北RC)

### ◆出席報告

正会員 35(28)名 出席 24名

出席率 85.71%

### 松岡幹事報告

- 1) 本日の配布案内: ①優良従業員推薦依頼 ②前年度I.M.報告書
- 2) 本日例会終了後、補助金事業で東山植物園の花畑へ行きます。14時植物園門集合
- 3) 次週例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、ご予定下さい。
- 4) 年末会員家族会のご出欠の返信は次週24日迄に必ずご提出お願いいたします

### 大谷会長挨拶



日ごとに寒さも増してきましたが、皆さんはどのようなことで季節の移り変わりを感じていますか？

気象庁は、季節の移り変わりや気候の変化を伝えることを目的として、昭和28(1953)年以降、動物の初鳴きや植物の開花といった「生物季節観測」を行

い、公表しています。「生物季節観測」は、日本全国に分布し一律に観測できる「規定種目」と、地域の特性などから各地の気象台が独自に選んだ「選択種目」があり、合わせて57種類の動植物の観測を行っています。

### 「規定種目」

【植物】ウメ、ツバキ、タンポポ、サクラ、ヤマツツジ、ノダフジ、ヤマハギ、アジサイ、サルスベリ、ススキ、イチョウ、カエデ 12種類

【動物】ヒバリ、ウグイス、ツバメ、モンシロチョウ、キアゲハ、トノサマガエル、シオカラトンボ、ホタル、アブラゼミ、ヒグラシ、モズ 11種類

### 「選択種目」

【植物】スイセン、スミレ、シロツメクサ、ヤマブキ、リンゴ、カキ、ナシ、モモ、キキョウ、ヒガンバナ、サザンカ、デイゴ、テッポウユリ、ライラック、チューリップ、クリ、ヒガンザクラ、アンズ、クワ、シバ、カラマツ、シダレヤナギ 22種類

【動物】トカゲ、アキアカネ、サシバ、ハルゼミ、カッコウ、エンマコウロギ、ツクツクホウシ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミ、クマゼミ、クサゼミ、ニホンアマガエル 12種類

しかし、近年は気象台周辺で都市化が進むなど、生態環境が変化し、植物の確保や対象の動物を見つけることが難しくなっています。例えば「トノサマガエル」は、観測が開始された昭和28(1953)年には全国38カ所で確認されていましたが、去年は5カ所にとどまっています。このために全体のおよそ9割にあたる51種類を廃止することになりましたが、全国の季節や気候の変化を把握することに適した6種9現象「アジサイの開花」「イチョウの黄葉・落葉」「ウメの開花」「カエデの紅葉・落葉」「サクラの開花・満開」「ススキの開花」については観測が続けられます。

観測が縮小するのは残念ですが、五感を活発に働かせて、見て、聞いて、触って、嗅いで、味わって、季節の移ろいを感じてもらいたいと思います。



### ▶ 毎月のガバナー月信の配信について

ガバナー月信はRI第2760地区のホームページからご覧いただけます。<https://www.rotary2760.org/>

また、スマートフォンのアプリもごございますのでご活用ください。アップルストアやグーグルプレイから「ロータリー2760」で検索いただければすぐにアプリが見つかりますので、お持ちのスマホにダウンロードしてご活用ください。

## 財団月間 卓話

『ロータリー財団プログラムについて』

～財団は、ロータリー会員の財産です～

地区補助金委員会 委員 足立 満 様



2015年のRI理事会にてロータリーの方向性が変化しました。

- ・活発なクラブ～会員増強
- ・大きな奉仕～社会奉仕と国際奉仕
- ・財務状況と運営～財団の充実と支援

・注目と影響 ～公共イメージの向上と例会でなく外に向けて行動する

RIがビジョンを打ち出し、財団が行動に移し実施する一つの組織という事です。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。財団の歴史としては1917年に基金の設置を提案、最初の寄付は26ドル50セントでしたが、全世界で多くの人々の人生を変える財団へと発展しました。

ロータリー財団が行っている様々な奉仕活動は、会員の皆様からの貴重な寄付によって成り立っています。

### ◆寄付の種類

- (1) 年次基金 (2) ポリオプラス基金  
(3) 恒久基金 (4) その他の寄付

#### 1) 年次基金／ EREY：Every Rotarian, Every Year

毎年続けていただく寄付のことです。三年後の地区活動資金として戻ってきます。会員お一人\$150以上

#### 2) ポリオプラス基金／ 「あと少し」で実現できるポリオ根絶のための資金です。会員お一人\$30以上

3) 恒久基金／ロータリー活動を末永く支えるための基金。元金には手をつけずに運用益のみがWF・DDFなどや一般管理費に使用されます。

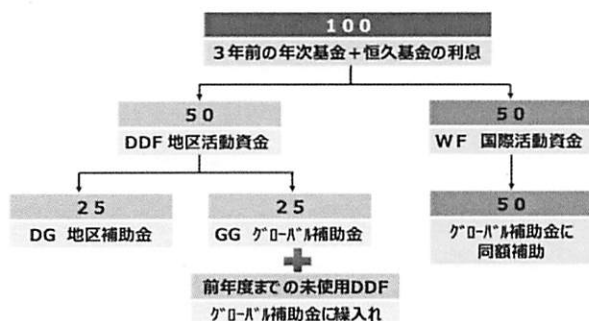
昨年度の地区平均寄付および千種RC寄付についてはお配りした資料をご覧ください。

今年度の補助金事業には、2017-18年度の寄付実績が反映されます。千種 RC 年次基金⇒320.31 ドル 地区平均⇒157.65 ドル 約2倍・・・貢献率1.2倍

よって今年度補助金額は事業総額 588,940 円の半分 294,470 円に貢献率1.2乗して 353,364 円となります。

## 寄付(=活動資金)の流れ シェアシステム

皆さまからご寄付頂いた【年次基金】と【恒久基金】は、ロータリー財団で3年間運用後、活動資金として地区に配分されます。



### ◆財団の活動／ RIがビジョンを考え財団が行動に移す

#### ➤ ポリオ根絶まで「あと少し」

8月25日、WHOはアフリカ地域の野生型ポリオウィルスの根絶を宣言。しかし、闘いはまだ終わっていません。パキスタンとアフガニスタンの2か国でのポリオ根絶にむけ支援を続けなければなりません。

1980年に世界保健機関(WHO)により根絶宣言が出された天然痘に続いて、WHOが根絶のために各国と協力して対策を強化している疾患です。ポリオウィルスの宿主、自然宿主は人のみであり、人の便など汚染された水を通してヒトからヒトに伝染します。主に5才以下の子どもに伝染し、発症すると手足にマヒが残ったり、場合によっては死に至るケースもあります。ポリオプラスは、国際ロータリーの特別プログラムであり、根絶の認定が達成されるまでは、ほかのすべてのプログラムに対して優先されます。

2014年インドを含む東南アジア地域で野生型ポリオウィルスによる新たな症例数が3年連続でゼロとなり、同地域のポリオ撲滅を宣言。常在国であったナイジェリアも3年連続でポリオゼロを達成しています。2年前よりポリオ撲滅ではなく根絶となっています。意気込みが感じられます。END POLIO寄付へのご協力/ロータリーカードの使用で支援も行えます。MY ROTARYの会員コーナーから簡単に取得できます。

#### ➤ ロータリー平和センター

ロータリー平和センターは、持続可能な平和の構築をビジョンとして掲げ、平和構築、紛争解決、紛争予防に貢献できる平和構築者の世界的なネットワークを築くために2002年に開始されました。以来、ロータリー平和センターは1,300人以上の人材を輩出してきました。このうち日本の地区からは40余名。第2760地区からは、これまで5名の平和フェローを輩出しています。

#### ➤ 補助金／ ロータリーの補助金でビジョンをかたちに

##### 【地区補助金】

クラブ単独もしくは、地区内の複数クラブで申請することが可能です。地元や海外で行う小規模で短期(ロータリー年度内で完結する)の活動に活用する補助金。

##### ・事業を立案するにあたり考慮すべき点

①ロータリー財団の使命を守るものであること。②ロータリアンが汗を流す活動であること。③6つの重点分野に該当していなくてもよい

##### ・以下目的では使用できません

①単なる寄付行為 ②特定の受益者、団体に対する継続的な支援 ③募金活動 ④クラブの行う周年式典、娯楽活動などの行事 ⑤土地や建物の購入(建築は、認められる事も有る)

##### ・新しく地区補助金で出来るようになった事

グローバル補助金事業の立案を目的として、クラブと地区による共同提唱者探しを援助するため、ロータリーのプロジェクトフェアに行くための旅費、及び参加費に充てることができるようになりました。

##### 【グローバル補助金】

1978年 東京での国際大会でクレム・レヌーフ国際ロータリー会長が健康の向上、飢餓の緩和、人と社会の発展を促進するための新しい補助金プログラムを発表。会員はこの『保健、飢餓追放および人間性尊重補助金プログラム』を活用して、きれいな飲み水を利用できる設備の

提供、識字率向上プログラムの支援、医療の提供などを行うこととなり、これが今日のグローバル補助金の基礎となりました。

- ・ 大規模なプロジェクトに活用できる補助金  
(事業予算は 30,000 ドル以上 の活動が対象)
- ・ 2カ国以上のクラブ又は地区が参加する事業
- ・ 6つの重点分野の内 1 つ以上が当てはまる事業
- ・ 長期的かつ持続的に、効果が測定できる事業
- ・ 申請時期 随時受付
- ・ 事業期間 年度をまたぐ事業でも可能
- ・ 地区からの補助金の支給限度額は 50,000 ドル  
申請可能同額がロータリー財団本部から支給される
- ・ クラブからの拠出なくても可能

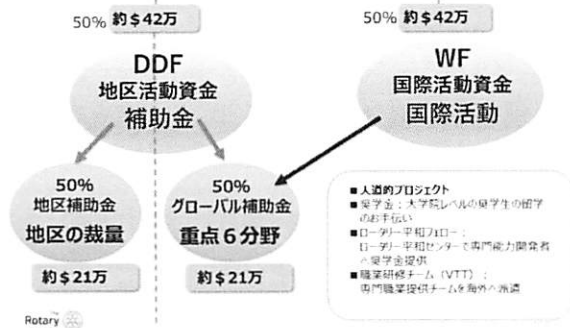
\*新しい重点分野が決定されました。  
「環境の保全」 2021年7月1日から受付が開始

(VTT=職業研修チーム)

専門家チームを海外に派遣して研修～グローバル補助金を利用した職業奉仕であり国際奉仕事業です。近年は主に東南アジアの国に医療従事者を派遣して、腹腔鏡手術の指導や、院内感染の予防などの研修を行ってきましたが、2019-20年度はタイ北部 336 地区との農業研修事業を行いました。事業内容は「シャインマスカットの栽培指導」です。まず、2019年9月にタイから農業従事者 10 名を受け入れ技術研修を行い、その後2020年2月下旬に当地区メンバーをタイに派遣し現地チェンマイ他3か所にて研修を行いました。

## 2020-21年度の補助金財源

2017-18年度の年次寄付金の元金+恒久基金の利息 100% 約\$84万



### 補助金支給額の決定方法

申請額×貢献率(0.8~1.2)=支給額

このルールは2760地区特有のもので、海外では寄付金に合わせた額しか補助金を出さない。また日本の他の地区では早い者勝ち。補助金委員会が決定権を持っている地区もあります。

- ・ 最近の地区補助金利用状況
- 2020-21年度申請クラブおよび委員会 51件
- 補助金総額 2,650 万円
- 新型コロナウイルス関連事業14件 640万円

配布資料に、今年度の各クラブの地区補助金事業一覧表がございますのでご参照ください。

## ニコボックス

[11月17日]

足立 満君 (地区補助金委員会 名古屋北RC)  
本日財団卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。  
鈴木 聖三 / 親友 足立 満君をお迎えしました。  
卓話 どうぞよろしくお願いいたします。

足立 一郎	朝倉 寿宜	萩原喜代子
長谷川 亨	林 永芳	池森 由幸
櫻尾 富二	加藤 重雄	河合 隆史
小山 雅弘	柵木 充明	松岡多加倫
宮尾 紘司	中村 明文	大谷 弘和
太田 和孝	大谷 恩	重見 有美
谷口 優	舎人 経昭	渡邊 源市

23件 合計 49,000円

[11月10日]

鈴木 聖三 / 日本介助犬協会 高柳様、磯貝様、ラルフ君、本日はよろしくお願ひします。

足立 一郎	朝倉 寿宜	福井 浩道
萩原喜代子	長谷川 亨	林 永芳
池森 由幸	加藤 重雄	河合 隆史
小山 雅弘	柵木 充明	松岡多加倫
宮尾 紘司	中村 明文	大谷 恩
重見 有美	舎人 経昭	碓氷 美佳
渡邊 源市	吉田 玄	

21件 合計 43,000円

➤ 今後の例会予定 ~12月は疾病予防と治療月間です~

12月 1日(火) 12:30 3F 錦の間

◎卓話 Meet Manners 代表 後藤 正美 様  
例会後 総会

12月 8日(火) 12:30 3F 錦の間

◎卓話 名古屋大学医学部附属病院、  
中央感染制御部部長 教授 八木 哲也 様

12月15日(火) 18:00 3F ヴェルサイユ

◎年末会員家族懇親会 (受付 17:20~)

12月22日(火) 12:30 3F 錦の間

◎友愛の日 上期最終例会 例会後 理事役員会

12月29日(火) 休会

### 同好会報告

\*ゴルフ会 2020年 11月12日(木)

		藤岡カントリークラブ		
		GROSS	HDCP	NET
優勝	河合 隆史	95	18.0	77.0
2位	林 永芳	89	10.8	78.2



【クラブ地区補助金事業】

## 「花いっぱいプロジェクト」経過報告

当初11月初旬に予定しておりました例会変更での花苗植付作業は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により中止になりましたが、11月16日(月)の植物園休園日に足立君、足立造園土木様、植物園スタッフによりクラブ区画畑へ約2,500株の苗を植付けしていただきました。翌日、クラブ畑視察。今後、畑の管理(草がら摘み、掃除等の作業)を春の開花まで、ご協力お願いいたします。



花畑全景



園内も紅葉が美しい季節ですので、是非お出かけください。  
クラブの畑は見晴らしの良い丘の上にあります。



(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース  
ハイライトよねやま 248号より  
2020年11月13日発行

### 《今月のピックアップ記事》

#### ➤ 秋の外国人叙勲、米山学友3名が受章!

令和2年 秋の外国人叙勲が発表され、下記3名の米山学友が受章しました。一度に3名の学友が受章するのは初めてです!

#### ◆旭日中綬章 謝 牧謙(しゃ ぼっけん)さん

(1965-67/仙台RC、1989/大洗RC)

現在、輔仁大学跨文化研究所兼任教授、台湾大学・文化大学日本研究センター諮問委員。

<受章理由> 原子力分野における日本・台湾間の学界・産業界の交流深化及び相互理解の促進に寄与。

#### ◆旭日双光章 劉 耀祖(りゅう ようそ)さん

(1967-69/東京西RC)

池上一郎博士文庫研究会理事長。

<受章理由> 台湾における対日理解の促進及び友好親善に寄与。

#### ◆旭日双光章 チャンタソン・インタヴォンさん

(1983-86/東京銀座RC)

ラオスのこども代表。

<受章理由> 日本・ラオス間の友好親善及び日本の外交官等に対するラオス語教育に寄与。

#### ➤ 2021 学年度奨学金申込み状況

2021 学年度のロータリー米山記念奨学金(学部・修士・博士/地区奨励)には、指定校 576 校(地区を超えた指定校の重複含む。前年度 558 校)から 1,427 人(1,402 人)が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国 55.9%(53.1%)、ベトナム 11.1%(10.8%)、韓国 8.8%(8.5%)、マレーシア 3.4%(4.0%)、次いで台湾、インドネシア、モンゴルの順となっています。課程別の応募状況は、博士課程 20.4%(21.5%)、修士課程 36.6%(36.2%)、学部課程 41.1%(40.0%)となっており、大学院在籍者の応募が年々減少傾向にあります。なお、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、8 地区 13 校から計 27 人の応募がありました。

各学友からのメッセージなど、記事の詳細や、その他の記事は、ぜひ PDF 版をご覧ください。

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight248.pdf.pdf>